

東

# 平成28年12月期 第3四半期決算短信〔米国基準〕(連結)

平成28年11月8日

上場取引所

上場会社名 株式会社クボタ

URL <a href="http://www.kubota.co.jp">http://www.kubota.co.jp</a> コード番号 6326

代表者 (役職名)代表取締役社長

(氏名) 木股 昌俊 問合せ先責任者(役職名)コーポレート・コミュニケーション部長 (氏名) 細谷 祥久

四半期報告書提出予定日 平成28年11月11日

配当支払開始予定日

四半期決算補足説明資料作成の有無 無 四半期決算説明会開催の有無

TEL 06-6648-2389

(百万円未満四捨五入)

1. 平成28年12月期第3四半期の連結業績(平成28年1月1日~平成28年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上	高	営業利益		税引前四半期純利益		当社株主に帰属する四半 期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
28年12月期第3四半期	1,181,376		147,957		142,166		93,068	
27年12月期第3四半期		<del>_</del>						_

(注)四半期包括利益 28年12月期第3四半期 △17,105百万円 (—%) 27年12月期第3四半期 —百万円 (—%)

	1株当たり当社株主に帰属する四 半期純利益	潜在株式調整後1株当たり当社株 主に帰属する四半期純利益
	円 銭	円 銭
28年12月期第3四半期	74.83	_
27年12月期第3四半期	<del>_</del>	<u> </u>

(注)当社は、平成27年度より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、平成27年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、平成27年12月期第3四半期の連結経営成績及び当第3四半期(平成28年1月1日から平成28年9月30日)の対前年同四半期増減率については記載していません。 [参考]

下記の%表示(調整後増減率)は、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年1月1日から平成27年9月30日)と比較した増減率です。なお、四半期連結財務諸表等においても、前年同一期間との対比を参考情報として記載しています。前年同一期間は、四半期レビュー手続の対象外です。 売上高 営業利益 税引前四半期純利益 当社株主に帰属する ...... \_\_\_\_\_\_

147 957 △12 8%

142 166 △15 8%

四半期純利益 93 068  $\triangle$  16 9%

(単位: 百万円)

1,181,376 △5.9% (2) 連結財政状態

	総資産	資本合計(純資産)	株主資本	株主資本比率
	百万円	百万円	百万円	%
28年12月期第3四半期	2,381,127	1,145,898	1,079,633	45.3
27年12月期	2,532,926	1,218,558	1,140,310	45.0

(注)【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (4)会計方針の変更」に記載のとおり、当期より債券発行費に関する新会計基準を適用してい ます。この基準の適用に伴う影響を反映させるため、平成27年12月期については、遡及的に調整しています。

#### 2 型半の生活

2. 能当切认沉										
		年間配当金								
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計					
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭					
27年12月期	_	14.00	<u> </u>	14.00	28.00					
28年12月期	_	14.00	<del>_</del>							
28年12月期(予想)				16.00	30.00					

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成28年12月期の連結業績予想(平成28年1月1日~平成28年12月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高	営業利益	税引前当期純利益	当社株主に帰属する当 期純利益	1株当たり当社 株主に帰属する 当期純利益
	百万円 %	百万円 %	百万円 %	百万円 %	円銭
通期	1,600,000 —	187,000 —	185,000 —	122,000 —	98.10

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有

営業利益

(注)前連結会計年度は、決算期の変更により、平成27年4月1日から平成27年12月31日の9ヶ月決算となっています。このため、対前期増減率については記載し ていません。

[参考]

下記の%表示(調整後増減率)は、前期連結業績を12ヶ月間(平成27年1月1日から平成27年12月31日)に調整して当期業績予想と比較した増減率です。なお、1 2ヶ月間(平成27年1月1日から平成27年12月31日)に調整した前期連結業績は、監査手続の対象外です。

税引前当期純利益 当社株主に帰属する 当期純利益 (単位: 百万円)

1,600,000 △5.2% 187 000 △ 16 1% 185 000  $\wedge$  17 4% 122,000 △18.3%

#### ※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無
- (2) 簡便な会計処理及び特有の会計処理の適用: 有

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用」をご覧下さい。

#### (3) 会計方針の変更

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有 ② ①以外の会計方針の変更 : 無

(注)詳細は、【添付資料】4ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項(4)会計方針の変更」をご覧下さい。

#### (4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

② 期末自己株式数

③ 期中平均株式数(四半期累計)

28年12月期3Q	1,244,919,180 株	27年12月期	1,244,919,180 株
28年12月期3Q	3,048,183 株	27年12月期	415,635 株
28年12月期3Q	1,243,672,739 株	27年12月期3Q	— 株

(注)当社は、平成27年度より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、平成27年12月期第3四半期連結財務諸表を作成していないため、平成27年12月期第3四半期の期中平均株式数(四半期累計)については記載していません。

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期連結財務諸表のレビュー手続は終了していません。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料で記述されている業績予想及び将来予測は、現時点で入手可能な情報に基づき当社が判断した予想であり、潜在的なリスクや不確実性が含まれています。そのため、様々な要因の変化により、実際の業績は記述されている将来見通しとは大きく異なる結果となる可能性があります。実際の業績等に影響を与える可能性のある重要な要因には、当社を取り巻く経済状況・為替レート・農業政策・公共投資及び民間設備投資の動向・自然災害の発生・市場における競争的な価格プレッシャー及び市場に受け入れられる製品を当社が設計・開発し続けていく能力等があります。ただし、業績に影響を与える要因はこれらに限定されるものではありません。業績予想の前提となる条件等については、【添付資料】4ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧下さい。

# 【添付資料】

# 添付資料の目次

1.	当四半期決算に関する定性的情報	2
	(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
	(2) 連結財政状態に関する定性的情報	3
	(3) 連結業績予想に関する定性的情報	4
2.	サマリー情報(その他)に関する事項	4
	(1) 重要な子会社の異動	4
	(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	4
	(3) 子会社等の決算日の差異の解消	4
	(4) 会計方針の変更	4
3.	四半期連結財務諸表等 · · · · · · · · · · · · · · · · · · ·	5
	(1) 四半期連結貸借対照表 ······	5
	(2) 四半期連結損益計算書	6
	(3) 四半期連結包括損益計算書 ······	7
	(4) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書	8
	(5) 継続企業の前提に関する注記	8
	(6) セグメント情報	9
	(7) 四半期連結純資産変動計算書	10
	(8) 連結部門別売上高	11
	(9) 連結部門別売上高予想	12
4 .	平成28年7~9月(3ヶ月)の業績概要	13
	(1) 四半期連結損益計算書	13
	(2) セグメント情報	14
	(3) 連結部門別売上高 ······	15

当社は、前期より決算日を3月31日から12月31日に変更しました。これに伴い、決算期変更の経過期間である前期は平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月間となっています。このため、以下の記述において、当第3四半期累計の業績は前年同一期間である平成27年1月1日から平成27年9月30日までの業績と比較しています。

また、【添付資料】4 ページ「2. サマリー情報(その他)に関する事項 (3)子会社等の決算日の差異の解消」に記載のとおり、前年度末より各社の決算日をもって連結していた一部の子会社等について、連結決算日をもって連結する方法に変更していますので、過去の連結業績を遡及的に調整しています。

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1)連結経営成績に関する定性的情報

#### (全般の概況)

当第3四半期累計(平成28年1月1日~平成28年9月30日)の売上高は、前年同期比736億円(5.9%)減少して1兆1,814億円となりました。

国内売上高は、機械、水・環境、その他の全部門で減収となり、前年同期比 258 億円(5.9%)減の 4,131 億円となりました。

海外売上高は、建設機械や作業機が伸張したものの、為替の悪化により機械部門が減収となったほか、ダクタイル鉄管や素形材などの減少により水・環境部門も減収となり、全体では前年同期比 478 億円(5.9%)減の 7,682 億円となりました。

営業利益は、為替換算を除いた実質ベースの増収による増益効果はありましたが、円高の影響や販売促進費の増加などにより前年同期比 217 億円(12.8%)減の 1,480 億円となりました。税金等調整前四半期純利益は、営業利益からその他の費用 58 億円を差し引いた 1,422 億円となり、前年同期比 266 億円(15.8%)の減少となりました。法人所得税は 430 億円の負担となり、四半期純利益は前年同期比 194 億円(16.1%)減の 1,008 億円となりました。当社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期を 189 億円(16.9%)下回る 931 億円となりました。

## (部門別の概況)

部門別の外部顧客への売上高及びセグメント利益の状況は次のとおりです。

#### 機械部門

当部門は、農業機械、農業関連商品、エンジン、建設機械及び電装機器などにより構成されています。

当部門の売上高は、前年同期比 4.9%減少して 9,468 億円となり、売上高全体の 80.2%を占めました。

国内売上高は、前年同期比 8.0%減の 2,163 億円となりました。前期のエンジン排ガス規制強化に伴う駆け込み需要の反動などにより、トラクタや建設機械が減少しました。

海外売上高は、前年同期比 4.0%減の 7,305 億円となりました。現地通貨ベースでは各地域とも堅調に推移し、北米では、農業市場の悪化や上期の出荷遅れによりトラクタが減少したものの、旺盛な建設需要や新製品の本格投入に伴う建設機械の大幅増でこれを補いました。欧州では、農業市場向けのインプルメントは低調でしたが、景気回復やフランスの投資促進税制などを背景とした市場拡大に加え、大型トラクタの本格投入やトルコでの拡販などによりトラクタ、エンジン、建設機械が揃って拡大しました。アジアでは、タイが昨年の干ばつに伴う水不足により年前半はトラクタが減少しましたが、雨季以降の好調な販売や周辺国への輸出増でこれを補い、ほぼ横ばいとなりました。また、コンバイ

ンの新機種を投入した中国や、農業の機械化が進むインドネシアなどで農業機械が伸張し、アジア全体では前年同期を上回りました。しかしながら、円高がいずれの通貨に対しても大きく進行したため、 北米、欧州、アジアともに円貨ベースでは減収となりました。

当部門のセグメント利益は、為替換算を除いた実質ベースの増収による増益効果はあるものの、円 高の影響や販売促進費の増加などにより、前年同期比 13.6%減少して 1,455 億円となりました。

### ② 水•環境部門

当部門は、パイプ関連製品(ダクタイル鉄管、合成管、ポンプ、バルブ等)、環境関連製品(各種環境プラント等)、社会インフラ関連製品(素形材、スパイラル鋼管等)により構成されています。

当部門の売上高は、前年同期比 10.1%減少して 2,129 億円となり、売上高全体の 18.0%を占めました。

国内売上高は、前年同期比 3.7%減の 1,754 億円となりました。パイプ関連製品は、官公需向けを中心にポンプ、合成管、バルブなどが減少し、社会インフラ関連製品もスパイラル鋼管が減収となりました。環境関連製品は、上下水処理装置が減少しましたが、設備の運転・保守事業などの拡大により増収となりました。

海外売上高は、前年同期比31.3%減の376億円となりました。ダクタイル鉄管の大型案件の出荷が一巡したことなどによりパイプ関連製品が大幅な減収となったほか、素形材の減少により社会インフラ関連製品も減収となりました。環境関連製品は、膜システムや排水・排ガス処理設備などのEPC事業の伸張により増収となりました。

当部門のセグメント利益は、減収の影響などにより前年同期比 10.2%減少して 169 億円となりました。

#### ③ その他部門

当部門は、各種サービス事業などにより構成されています。

当部門の売上高は、前年同期比2.0%減少して217億円となり、売上高全体の1.8%を占めました。 当部門のセグメント利益は、前年同期比6.8%増加して26億円となりました。

#### (2)連結財政状態に関する定性的情報

#### ① 資産、負債、純資産の状況

総資産は前期末(平成27年12月末)比1,518億円減少して2兆3,811億円となりました。資産の部では、為替が前期末と比べて大幅な円高となったことにより、短期及び長期の金融債権や受取手形及び売掛金などの外貨建て資産の円換算額が大きく減少しました。

負債の部では、支払手形及び買掛金が大きく減少したほか、円高による円換算額の減少により短期借入金、長期債務、一年内返済予定の長期債務をあわせた有利子負債も減少しました。純資産は、利益の積み上がりはありましたが、為替や株価の変動に伴うその他の包括損益累計額の悪化により減少しました。株主資本比率は前期末比 0.3 ポイント増加して 45.3%となりました。

### ② キャッシュ・フローの状況

当第3四半期累計の営業活動によるキャッシュ・フローは、1,288億円の収入となりました。四半期純利益の減少や、受取債権、仕入債務などの運転資本の変動により前年同期比 359 億円の収入減となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、1,481 億円の支出となりました。金融債権の増加に伴う支出は

減少しましたが、事業の買収などによる支出が増加したため、前年同期比503億円の支出増となりました。

財務活動によるキャッシュ・フローは、決算期変更に伴う現金配当金の支出増がありましたが、資金調達の増加などにより133億円の収入(前年同期は501億円の支出)となりました。

これらのキャッシュ・フローに為替変動の影響を加えた結果、当第3四半期末の現金及び現金同等物残高は、期首残高から228億円減少して1,235億円となりました。

### (3)連結業績予想に関する定性的情報

当期(平成28年12月期)の売上高は前回予想時(平成28年8月3日)から600億円減の1兆6,000億円を見込んでいます。機械部門は、国内では前期のエンジン排ガス規制強化に伴う駆け込み需要の反動などにより農業機械市場の低迷が継続しているほか、海外でも北米での販売が想定の伸びを下回る見込みです。また、水・環境部門も、ダクタイル鉄管の出荷時期の遅れなどにより国内外の売上が前回予想を下回って推移しているため、機械部門、水・環境部門ともに下方修正といたしました。

営業利益の予想については、第3四半期までの実績や売上予想などを踏まえ、前回予想比130億円下方修正し、1,870億円といたします。また、税金等調整前当期純利益は前回予想比100億円減の1,850億円、当社株主に帰属する当期純利益は前回予想比60億円減の1,220億円といたします。

「業績見通しにおける想定為替レートは、1米ドル=108円、1ユーロ=120円としています。]

## 2. サマリー情報(その他)に関する事項

#### (1)重要な子会社の異動

該当事項はありません。

#### (2)四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

税金費用については、当連結会計年度の税金等調整前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税金等調整前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しています。

#### (3)子会社等の決算日の差異の解消

従来、決算日が連結決算日と異なるために各社の決算日をもって連結していた一部の子会社等 (平成27年12月期現在、子会社36社、関連会社1社)について、前年度末より、連結決算日をもって連結する方法に変更しています。

当該変更による影響を反映させるため、過去の連結財務諸表等を遡及的に調整しています。

### (4)会計方針の変更

平成28年1月1日より債券発行費に関する新会計基準を適用しています。同基準は債券発行費を、 関連する債務の帳簿価額から直接控除する形で貸借対照表に表示するものです。同基準の適用が 当社の連結財務諸表に与える影響は重要ではありません。

# 3. 四半期連結財務諸表等

# (1)四半期連結貸借対照表

資産の部 (単位 百万円)

						\ 1 1—	<u> </u>
		平成28年12月期 平成27年12月期末 第3四半期末		増減	前年同月	月末	
科目	(28.9.3		(27.12.	31)	- 1111/1	(27.9.3	30)
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
		%		%			%
流動資産							
現金及び現金同等物	123,494		146,286		22,792	132,616	
受取手形及び売掛金	559,571		627,617		68,046	572,998	
短期金融債権 - 純額	212,216		224,058		11,842	220,771	
た な 卸 資 産	337,082		356,441		19,359	364,728	
その他の流動資産	154,039		136,444		17,595	128,720	
計	1,386,402	58.2	1,490,846	58.9	104,444	1,419,833	57.7
投資及び長期金融債権	583,201	24.5	648,534	25.6	65,333	631,798	25.7
有 形 固 定 資 産	289,017	12.1	285,870	11.3	3,147	286,425	11.6
その他の資産	122,507	5.2	107,676	4.2	14,831	122,059	5.0
合 計	2,381,127	100.0	2,532,926	100.0	151,799	2,460,115	100.0

負債及び純資産の部 (単位 百万円)

科目	平成28年1 第3四半 (28.9.3	期末	平成27年12 (27.12.		増減	前年同月(27.9.3	
	`		`	· ·	. o.e=	`	
	金額	構成比	金額	構成比	金額	金額	構成比
		%		%			%
流動負債							
短期借入金	146,356		186,216		39,860	152,952	
支払手形及び買掛金	213,968		260,334		46,366	230,442	
その他の流動負債	213,191		203,234		9,957	205,627	
一年内返済予定の長期債務	159,228		158,117		1,111	152,430	
計	732,743	30.8	807,901	31.9	75,158	741,451	30.1
  固定負債							
<b>上</b>	427,843		424,370		3,473	432,805	
■	10,810		12,148		1,338	12,331	
その他の固定負債	63,833		69,949		6,116	71,814	
計	502,486	21.1	506,467	20.0	3,981	516,950	21.0
ĀΙ	302,466	21.1	500,467	20.0	3,901	510,950	21.0
純 資 産							
資 本 金	84,070		84,070		-	84,070	
資本剰余金	84,950		87,838		2,888	87,809	
利 益 準 備 金	19,539		19,539		-	19,539	
その他の剰余金	927,998		869,769		58,229	852,342	
その他の包括損益累計額	32,715		79,292		112,007	85,092	
_ 自 己 株 式	4,209		198		4,011	2,688	
株 主 資 本	1,079,633	45.3	1,140,310	45.0	60,677	1,126,164	45.8
非 支 配 持 分	66,265	2.8	78,248	3.1	11,983	75,550	3.1
計	1,145,898	48.1	1,218,558	48.1	72,660	1,201,714	48.9
合 計	2,381,127	100.0	2,532,926	100.0	151,799	2,460,115	100.0

# (2)四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

					(単位 日月円)		
	平成28年12月期 第3四半期		前年同一期間		増減		
科 目	$(28.1.1 \sim 28)$		(27.1.1~2	7.9.30)	(対前年同-	一期間)	
	金額	百分比	金額	百分比	金額	率	
		%		%		%	
売 上 高	1,181,376	100.0	1,254,932	100.0	△ 73,556	△ 5.9	
売 上 原 価	828,561	70.1	858,756	68.5	△ 30,195	$\triangle$ 3.5	
販売費及び一般管理費	203,892	17.3	223,675	17.8	△ 19,783	△ 8.8	
その他の営業費用	966	0.1	2,871	0.2	△ 1,905	$\triangle$ 66.4	
営 業 利 益	147,957	12.5	169,630	13.5	△ 21,673	△ 12.8	
その他の収益(△費用)							
受取利息・受取配当金	4,246		4,187		59		
支 払 利 息	△ 340		△ 506		166		
有 価 証 券 売 却 損 益	2,096		2,091		5		
為  替  差  損  益	△ 7,916		△ 16,798		8,882		
その他一純額	△ 3,877		10,191		△ 14,068		
その他の収益(△費用)純額	△ 5,791		△ 835		$\triangle$ 4,956		
税金等調整前四半期純利益	142,166	12.0	168,795	13.5	△ 26,629	△ 15.8	
法 人 所 得 税	42,970		49,912		△ 6,942		
持分法による投資損益	1,571		1,243		328		
四半期純利益	100,767	8.5	120,126	9.6	△ 19,359	△ 16.1	
非支配持分帰属損益(控除)	7,699		8,134		△ 435		
当 社 株 主 に 帰 属 する四 半 期 純 利 益	93,068	7.9	111,992	8.9	△ 18,924	△ 16.9	

## 1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益

			円	銭	円	銭	
基	本	的	74	83	89	90	

<sup>(</sup>注) 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっているため、前第3四半期連結財務諸表を作成していません。なお、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年1月1日から平成27年9月30日)とその増減を参考情報として開示しています。

# (3)四半期連結包括損益計算書

科目	平成28年12月期 第3四半期 (28.1.1~28.9.30)	前年同一期間 (27.1.1~27.9.30)	増減 (対前年同一期間)
	100,767	120,126	△ 19,359
その他の包括利益(△損失)−税効果後			
外貨換算調整額	△ 106,493	△ 30,538	△ 75,955
有価証券の未実現損益	△ 11,403	△ 7,749	△ 3,654
デリバティブ未実現損益	-	10	△ 10
年金負債調整額	24	3,985	△ 3,961
その他の包括損失合計	△ 117,872	△ 34,292	△ 83,580
四半期包括利益(△損失)	△ 17,105	85,834	△ 102,939
非支配持分帰属包括利益(控除)	1,371	1,871	△ 500
当社株主に帰属する四半期包括利益(△損失)	△ 18,476	83,963	△ 102,439

<sup>(</sup>注) 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっているため、前第3四半期連結財務諸表を 作成していません。なお、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年1月1日から平成27年9月30日)とその増 減を参考情報として開示しています。

# (4)四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位 百万円)

			(単位 百万円)
	平成28年12月期	前年同一期間	増減
項   目	第3四半期 (28.1.1~28.9.30)	$(27.1.1 \sim 27.9.30)$	(対前年同一期間)
営業活動によるキャッシュ・フロー			
四 半 期 純 利 益	100,767	120,126	
	· ·	30,317	
	31,209		
有 価 証 券 売 却 損 益	$\triangle 2,096$	△ 2,091	
長期性資産の減損損失	_	3,023	
持分法による投資損益	△ 1,571	△ 1,243	
法人所得税(法人税等調整額)	311	$\triangle$ 5,500	
受 取 債 権 の 減 少	30,839	42,981	
たなりなり、金の増加	$\triangle$ 13,656	$\triangle 25,496$	
その他の流動資産の減少(△増加)	$\triangle$ 7,152	7,298	
支払手形・買掛金の減少	△ 36,010	$\triangle$ 18,054	
未 払 法 人 所 得 税 の 増 加	10,139	8,458	
その他の流動負債の増加	10,328	4,352	
未 払 退 職 年 金 費 用 の 減 少	$\triangle 1,546$	$\triangle$ 8,699	
その他	7,219	9,161	
営業活動による純キャッシュ・フロー	128,781	164,633	△ 35,851
が 次 江 動 に トス キ ト ッシュ・フロー			
世後 資活動 によるキャッシュ・フロー	A 97 001	A 97 000	
固定資産の購入	△ 37,831	△ 37,008	
有形固定資産売却収入	115	8,570	
投資有価証券の売却及び償還による収入	2,947	3,100	
事業の買収(取得現金控除後)	$\triangle$ 42,396	$\triangle 334$	
金融債権の増加	$\triangle$ 265,460	$\triangle$ 289,949	
金融債権の回収	217,537	222,019	
定期預金の純増	△ 18,394	$\triangle 3,487$	
そ の 他	$\triangle$ 4,602	$\triangle$ 676	
投資活動による純キャッシュ・フロー	△ 148,084	$\triangle$ 97,765	△ 50,320
┃ 財務活動によるキャッシュ・フロー			
長期債務による資金調達	193,555	137,163	
長期債務の返済	△ 112,811	$\triangle 103,095$	
短 期 借 入 金 の 純 減	$\triangle$ 112,811 $\triangle$ 11,498	$\triangle$ 46,294	
現金配当金の支払	$\triangle$ 11,498 $\triangle$ 34,839	$\triangle$ 40,294 $\triangle$ 19,937	
	$\triangle 4,011$	$\triangle$ 10,057	
非支配持分の購入	△ 14,847	$\triangle$ 6,047	
そ の 他 財務活動による純キャッシュ・フロー	$\triangle 2,245$ 13,304		63,371
対分は野による配イヤンノユ・ノロー	15,504	△ 50,007	05,571
為替変動による現金及び現金同等物への影響	$\triangle$ 16,793	△ 3 <b>,</b> 243	△ 13,550
現金及び現金同等物の純増減(△減少)	△ 22,792	13,558	
	146,286	119,058	
現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 首 残 高 現 金 及 び 現 金 同 等 物 期 末 残 高	123,494	132,616	△ 9,122

<sup>(</sup>注) 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっているため、前第3四半期連結財務諸表を作成していません。なお、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年1月1日から平成27年9月30日)とその増減を参考情報として開示しています。

## (5)継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

## (6)セグメント情報

## ①事業別セグメント情報

事業別セグメント情報は次のとおりです。

平成28年12月期第3四半期(28.1.1~28.9.30)

(単位 百万円)

	機械	水・環境	その他	調整	連結
売 上 高					
外部顧客への売上高	946,784	212,905	21,687	-	1,181,376
セグメント間の内部売上高	324	1,126	18,954	△ 20,404	_
計	947,108	214,031	40,641	△ 20,404	1,181,376
セグメント利益	145,476	16,880	2,645	△ 17,044	147,957

前年同一期間(27.1.1~27.9.30)

(単位 百万円)

	機械	水•環境	その他	調整	連結
売 上 高					
外部顧客への売上高	995,961	236,834	22,137	-	1,254,932
セグメント間の内部売上高	484	787	18,863	△ 20,134	_
11-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1-1	996,445	237,621	41,000	△ 20,134	1,254,932
セグメント利益	168,397	18,801	2,476	△ 20,044	169,630

- (注)1 調整欄にはセグメント間の内部取引に係る消去額及び事業セグメントに直接賦課できない費用が含まれています。
  - 2 セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致します。 営業利益と税金等調整前四半期純利益との間の調整については四半期連結損益計算書に記載のとおりです。
  - 3 セグメント間取引は独立企業間価格で行っています。
  - 4 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっているため、前第3四半期連結財務諸表を作成していません。なお、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年1月1日から平成27年9月30日)を参考情報として開示しています。

#### ②地域別情報

仕向地別の外部顧客に対する売上高は次のとおりです。

	平成28年12月期 第3四半期 (28.1.1~28.9.30)	前年同一期間 (27.1.1~27.9.30)
日 本	413,133	438,896
北米	336,952	347,749
欧 州	146,996	156,045
ア ジ ア(日本除く)	236,768	254,858
その他	47,527	57,384
合 計	1,181,376	1,254,932

- (注)1 北米に含まれる米国向けの売上高は平成28年12月期第3四半期298,304百万円、前年同一期間(平成27年1月1日から平成27年9月30日)302,187百万円です。
  - 2 連結売上高の10%を超える特定顧客への売上高はありません。
  - 3 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっているため、前第3四半期連 結財務諸表を作成していません。なお、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年1月1日から 平成27年9月30日)を参考情報として開示しています。

# (7)四半期連結純資産変動計算書

m'								· · ·	立 口/3/17/
			株 主 資 本						
項目	流 通 株式数 (千 株)	資本金	資本剰余金	利益準備金	その他の 剰 余 金	その他の 包括損益 累計額	自己株式	非支配 持 分	純資産合計
平成27年12月31日現在	1,244,504	84,070	87,838	19,539	869,769	79,292	△ 198	78,248	1,218,558
四 半 期 純 利 益					93,068			7,699	100,767
その他の包括損失						△ 111,544		△ 6,328	△ 117,872
当社株主への現金配当 (28 円 00 銭/株)					△ 34,839				△ 34,839
非支配持分への現金配当								△ 2,245	△ 2,245
自己株式の取得及び処分	△ 2,633						△ 4,011		△ 4,011
連結子会社に対する 持 分 の 変 動			△ 2,888			△ 463		△ 11,109	△ 14,460
平成28年9月30日現在	1,241,871	84,070	84,950	19,539	927,998	△ 32,715	△ 4,209	66,265	1,145,898

# (8)連結部門別売上高

					平成28年 第3四 <sup>当</sup>		前年同-	-期間	増減		
	部門	月			$(28.1.1 \sim 2)$		(27.1.1~2	7.9.30)	(対前年同	一期間)	
					金額	構成比	金額	構成比	金額	率	
						%		%		%	
	農機・コ	エンミ	ブン		770,017	65.2	819,482	65.3	△ 49 <b>,</b> 465	△ 6.0	
	玉	内			174,699		180,579		△ 5,880	$\triangle$ 3.3	
	海	外			595,318		638,903		$\triangle$ 43,585	$\triangle$ 6.8	
	建設	機械	ŧ.		156,570	13.3	153,445	12.2	3,125	2.0	
	玉	内			22,478		32,741		$\triangle$ 10,263	△ 31.3	
	海	外			134,092		120,704		13,388	11.1	
	電装	機器	<b>}</b>		20,197	1.7	23,034	1.8	△ 2,837	△ 12.3	
	玉	内			19,146		21,760		△ 2,614	△ 12.0	
	海	外			1,051		1,274		△ 223	△ 17.5	
機	ħ	戍		計	946,784	80.2	995,961	79.3	△ 49,177	△ 4.9	
	玉	内			216,323	18.4	235,080	18.7	△ 18,757	$\triangle$ 8.0	
	海	外			730,461	61.8	760,881	60.6	△ 30,420	$\triangle$ 4.0	
	パイン	プ関i	車		119,280	10.1	141,912	11.3	△ 22,632	△ 15.9	
	玉	内			105,293		111,776		△ 6,483	$\triangle$ 5.8	
	海	外			13,987		30,136		△ 16,149	△ 53.6	
	環境	関連	Ī		61,947	5.2	58,680	4.7	3,267	5.6	
	玉	内			54,753		53,912		841	1.6	
	海	外			7,194		4,768		2,426	50.9	
	社会イン	⁄フラ	関連		31,678	2.7	36,242	2.9	△ <b>4,</b> 564	△ 12.6	
	玉	内			15,307		16,462		$\triangle$ 1,155	△ 7.0	
	海	外			16,371		19,780		△ 3,409	△ 17.2	
水	· #	₹	境	計	212,905	18.0	236,834	18.9	△ 23,929	△ 10.1	
	玉	内			175,353	14.8	182,150	14.5	$\triangle$ 6,797	$\triangle 3.7$	
	海	外			37,552	3.2	54,684	4.4	△ 17,132	△ 31.3	
そ	C	り		他	21,687	1.8	22,137	1.8	△ 450	$\triangle 2.0$	
	玉	内			21,457	1.8	21,666	1.8	△ 209	△ 1.0	
	海	外			230	0.0	471	0.0	△ 241	△ 51.2	
合				計	1,181,376	100.0	1,254,932	100.0	△ 73,556	△ 5.9	
	玉	内			413,133	35.0	438,896	35.0	$\triangle$ 25,763	$\triangle$ 5.9	
	海	外			768,243	65.0	816,036	65.0	$\triangle$ 47,793	$\triangle$ 5.9	

<sup>(</sup>注) 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっているため、前第3四半期連結財務諸表を作成していません。なお、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年1月1日から平成27年9月30日)とその増減を参考情報として開示しています。

# (9)連結部門別売上高予想

(単位 億円)

									\ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	-
					平成28年1 (予想		前年同一 (実績		増減	
		部門			$(28.1.1 \sim 28)$	.12.31)	$(27.1.1 \sim 27)$	.12.31)		
					金額	構成比	金額	構成比	金額	率
						%		%		%
		玉	内		2,710		3,027		△ 317	△ 10.5
		海	外		10,030		10,381		△ 351	△ 3.4
	機	械		計	12,740	79.6	13,408	79.4	△ 668	△ 5.0
		玉	内		2,385		2,487		△ 102	△ 4.1
		海	外		575		696		△ 121	△ 17.4
	水	• 環	境	計	2,960	18.5	3,183	18.9	△ 223	△ 7.0
		玉	内		295		289		6	2.1
		海	外		5		6		$\triangle$ 1	△ 16.7
	そ	の	他	計	300	1.9	295	1.7	5	1.7
		合	計		16,000	100.0	16,886	100.0	△ 886	$\triangle$ 5.2
	玉	内		計	5,390	33.7	5,803	34.4	△ 413	△ 7.1
	海	外		計	10,610	66.3	11,083	65.6	△ 473	$\triangle$ 4.3

<sup>(</sup>注) 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっています。決算期間が当期と異なるため、当期に対応する前年同一期間(平成27年1月1日から平成27年12月31日)を参考情報として表示しています

# 4. 平成28年7~9月(3ヶ月)の業績概要

## (1)四半期連結損益計算書

(単位 百万円)

科目	平成28年1 第3四半 (28.7.1~2)	4期	前年同一 (27.7.1~2)		増減	()
	金額	百分比	金額	百分比	金額	率
		%		%		%
売 上 高	385,240	100.0	400,982	100.0	△ 15,742	△ 3.9
売 上 原 価	274,010	71.1	271,111	67.6	2,899	1.1
販売費及び一般管理費	68,596	17.8	73,464	18.4	△ 4,868	$\triangle$ 6.6
その他の営業費用	257	0.1	2,075	0.5	△ 1,818	△ 87.6
営業利益	42,377	11.0	54,332	13.5	△ 11,955	△ 22.0
その他の収益(△費用)						
受取利息・受取配当金	1,030		1,160		△ 130	
支 払 利 息	△ 70		△ 117		47	
有 価 証 券 売 却 損 益	1,165		772		393	
為 替 差 損 益	1,635		△ 12,321		13,956	
その他 -純額	△ 1,085		7,688		△ 8,773	
その他の収益(△費用)純額	2,675		△ 2,818		5,493	
税金等調整前四半期純利益	45,052	11.7	51,514	12.8	△ 6,462	△ 12.5
法 人 所 得 税	12,249		16,448		△ 4,199	
持分法による投資損益	821		593		228	
四半期純利益	33,624	8.7	35,659	8.9	△ 2,035	△ 5.7
非支配持分帰属損益(控除)	2,877		2,178		699	
当社株主に帰属する四 半 期 純 利 益	30,747	8.0	33,481	8.3	△ 2,734	△ 8.2

## 1株当たり当社株主に帰属する四半期純利益

	// -// // -// -// -// -// -// -// -/							
			円	銭	円	銭		
基	本	的	24	74	26	90		

<sup>(</sup>注) 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっているため、前第3四半期連結財務諸表を作成していません。なお、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年7月1日から平成27年9月30日)とその増減を参考情報として開示しています。

## (2)セグメント情報

## ①事業別セグメント情報

事業別セグメント情報は次のとおりです。

平成28年12月期第3四半期(28.7.1~28.9.30)

(単位 百万円)

	機械	水•環境	その他	調整	連結
売 上 高					
外部顧客への売上高	315,414	63,026	6,800	-	385,240
セグメント間の内部売上高	33	425	6,578	△ 7,036	-
## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	315,447	63,451	13,378	△ 7,036	385,240
セグメント利益	44,030	3,230	791	△ 5,674	42,377

前年同一期間(27.7.1~27.9.30)

(単位 百万円)

	機械	水•環境	その他	調整	連結
売 上 高					
外部顧客への売上高	325,336	68,795	6,851	_	400,982
セグメント間の内部売上高	102	225	6,270	△ 6,597	_
## # # # # # # # # # # # # # # # # # #	325,438	69,020	13,121	△ 6,597	400,982
セグメント利益	58,465	2,864	494	△ 7,491	54,332

- (注)1 調整欄にはセグメント間の内部取引に係る消去額及び事業セグメントに直接賦課できない費用が含まれています。
  - 2 セグメント利益の合計額は四半期連結損益計算書の営業利益と一致します。 営業利益と税金等調整前四半期純利益との間の調整については四半期連結損益計算書に記載のとお れです
  - 3 セグメント間取引は独立企業間価格で行っています。
  - 4 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっているため、前第3四半期連結財務諸表を作成していません。なお、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年7月1日から平成27年9月30日)を参考情報として開示しています。

#### ②地域別情報

仕向地別の外部顧客に対する売上高は次のとおりです。

		(1 🖾 🗖 /3   1)/
	平成28年12月期 第3四半期 (28.7.1~28.9.30)	前年同一期間 (27.7.1~27.9.30)
	(20.1.1 20.3.00)	(21.1.1 21.3.00)
日本	130,927	143,603
北 米	115,907	117,626
欧 州	37,626	43,196
ア ジ ア(日本除く)	83,733	75,412
その他	17,047	21,145
合 計	385,240	400,982

- (注)1 北米に含まれる米国向けの売上高は平成28年12月期第3四半期103,882百万円、前年同一期間(平成27年7月1日から平成27年9月30日)103,841百万円です。
  - 2 連結売上高の10%を超える特定顧客への売上高はありません。
  - 3 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっているため、前第3四半期連結財務諸表を作成していません。なお、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年7月1日から平成27年9月30日)を参考情報として開示しています。

# (3)連結部門別売上高

								他 日刀口/
		平成28年12月期 第3四半期		前年同一期間		増減		
部門			$(28.7.1 \sim 28.9.30)$		$(27.7.1 \sim 27.9.30)$		TIVA	
			金額	構成比	金額	構成比	金額	率
				%		%		%
	農機・エンジン		262,359	68.1	269,666	67.3	△ 7,307	$\triangle 2.7$
	国 内		59,278		63,288		$\triangle$ 4,010	$\triangle$ 6.3
	海外		203,081		206,378		△ 3,297	△ 1.6
	建設機械		46,184	12.0	47,788	11.9	△ 1,604	△ 3.4
	国 内		7,249		13,173		△ 5,924	$\triangle$ 45.0
	海外		38,935		34,615		4,320	12.5
	電装機器		6,871	1.8	7,882	1.9	△ 1,011	△ 12.8
	国 内		6,438		7,418		△ 980	$\triangle$ 13.2
	海外		433		464		△ 31	$\triangle$ 6.7
機	械	計	315,414	81.9	325,336	81.1	△ 9,922	△ 3.0
	国 内		72,965	18.9	83,879	20.9	△ 10,914	△ 13.0
	海外		242,449	63.0	241,457	60.2	992	0.4
	パイプ関連		37,494	9.7	41,797	10.4	△ 4,303	△ 10.3
	国 内		33,295		34,210		△ 915	$\triangle 2.7$
	海外		4,199		7,587		△ 3,388	△ 44.7
	環境関連		15,687	4.1	14,700	3.7	987	6.7
	国 内		13,097		13,324		$\triangle$ 227	$\triangle 1.7$
	海外		2,590		1,376		1,214	88.2
	社会インフラ関連		9,845	2.5	12,298	3.1	△ 2,453	△ 19.9
	国 内		4,819		5,479		△ 660	△ 12.0
	海外		5,026		6,819		△ 1,793	△ 26.3
水	• 環 境	計	63,026	16.3	68,795	17.2	△ 5,769	△ 8.4
	国 内		51,211	13.3	53,013	13.2	△ 1,802	$\triangle 3.4$
	海外		11,815	3.0	15,782	4.0	△ 3,967	△ 25.1
そ	Ø	他	6,800	1.8	6,851	1.7	△ 51	△ 0.7
	国 内		6,751	1.8	6,711	1.7	40	0.6
	海外		49	0.0	140	0.0	△ 91	△ 65.0
合		計	385,240	100.0	400,982	100.0	△ 15,742	△ 3.9
	国 内		130,927	34.0	143,603	35.8	$\triangle$ 12,676	$\triangle$ 8.8
	海外		254,313	66.0	257,379	64.2	△ 3,066	$\triangle 1.2$

<sup>(</sup>注) 前期は、平成27年4月1日から平成27年12月31日までの9ヶ月決算となっているため、前第3四半期連結財務諸表を作成していません。なお、当第3四半期に対応する前年同一期間(平成27年7月1日から平成27年9月30日)とその増減を参考情報として開示しています。